



J V A第79回全日本バレーボール高等学校選手権大会 岩手県代表決定戦開催要項

- 1 主 催 産経新聞社 サンケイスポーツ 岩手めんこいテレビ
(一社) 岩手県バレーボール協会
- 2 共 催 岩手県高等学校体育連盟 盛岡市教育委員会 雫石町教育委員会 矢巾町教育委員会
- 3 後 援 (公財) 盛岡市スポーツ協会 (一財) 雫石町スポーツ協会 (特非) 矢巾町スポーツ協会
- 4 主 管 盛岡市バレーボール協会 雫石町バレーボール協会 矢巾町バレーボール協会
岩手県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- 5 期 日 令和8年10月31日(土)～11月1日(日)・11月3日(火)
- 6 会 場 盛岡タカヤアリーナ(盛岡市総合アリーナ) 雫石町営体育館 矢巾町民総合体育館
- 7 参加資格
 - (1) 令和8年度(公財)日本バレーボール協会登録規程により有効に登録され、岩手県高等学校体育連盟の加盟校であること。
 - (2) 令和8年度第78回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技の結果により推薦出場の権利を得たチーム、または本大会各地区予選で出場の権利を得たチームであること。
 - ①推薦されるチームは令和8年度第78回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技でベスト4以上の成績をおさめた男女各4チームとする。
男子 一関修紅 南昌みらい 花巻東 専修大北上
女子 盛岡誠桜 花巻南 一関修紅 高田
 - ②本大会各地区予選を通過できるチーム数は男女各28チームとし、各地区への割り当ては以下の通りとする。
 - ア) 令和8年度第78回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技において、ベスト8の成績をおさめた男女各4チームの所属する地区に、当該チーム数と同数を割り当てる。
 - イ) 県内各地区(久慈・二戸・盛岡・花巻・北奥・県南・気仙釜石・宮古)の参加予定チーム数に応じて、残り24枠を割り当てる。その際、推薦チーム(男女各4チーム)、上記ア)に該当するチーム(男女各4チーム)が所属する地区は、その数を参加予定チーム数から除く。なお、上記割り当てを行い24枠に収まらない場合は、24を超えない枠を割り当てた後、同率の複数地区に対し専門部による抽選で割当地区を決定する。今大会は、男子の二戸・花巻・気仙釜石地区で同率であったため、令和8年8月28日に県協会専務理事・競技委員長・専門部委員長の立ち合いの下、部長抽選により二戸地区及び気仙釜石地区に割り当て済み。
 - (3) 平成19(2007)年4月2日以降の出生者であること。
 - (4) 同一学年での出場は1回限りとする。

地区名		久 慈	二 戸	盛 岡	花 巻	北 奥	県 南	気・釜	宮 古	合 計
男子	登録数	1	4	10	6	8	6	3	2	40
	参加数	1	3	10	4	8	5	3	2	
	推薦			1	1	1	1			4
	ア)			2		2				4
	イ)	1	3	6	2	4	3	3	2	24
	通過数	1	3	9	3	7	4	3	2	32
女子	登録数	4	5	12	7	8	5	5	3	49
	参加数	3	3	12	6	5	5	3	2	
	推薦			1	1		1	1		4
	ア)			2	1	1				4
	イ)	2	2	7	3	3	3	2	2	24
	通過数	2	2	10	5	4	4	3	2	32

- 8 競技規則 令和8年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
なお、全国高体連バレーボール専門部審判委員会でルールに関する取り扱いを申し合わせている場合は申し合わせ事項を適用する。

- 9 チーム チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名以内、選手18名以内とし、試合ごとに14名以内の構成メンバーをエントリーする。なお、監督・コーチ・マネージャーの資格は岩手県高体連バレーボール専門部の申し合わせによるものとする。また、監督・コーチ・マネージャーのいずれかが日本スポーツ協会公認の競技別指導者資格を有することが望ましい（全国大会においては必須）。
- 10 競技方法 男女各32チームによるトーナメント形式とする。3セットマッチで行うが、決勝戦のみ5セットマッチ・5ボールシステムとする。
大会1日目（10月31日）は、トーナメント1・2回戦の男女各24試合を行う。
大会2日目（11月1日）は、準々決勝戦・準決勝戦の男女各6試合を行う。
大会3日目（11月2日）は、決勝進出校の公式練習を行う。
大会4日目（11月3日）は、決勝戦男女各1試合を行う。
- 11 使用球 男子 ミカサ（V300W） 女子 モルテン（V5M5000）
- 12 参加料 1チーム 10,000円（代表者会議当日に持参すること）
- 13 申込方法 大会参加申込用紙は岩手県バレーボール協会HPからダウンロードし、下記2カ所に必ずメール送信すること。同報またはCCでの送信も可とする。
申込先 ①岩手県高等学校体育連盟バレーボール専門部委員長 吉田 幸大
MAIL ptf26-kodai-yoshida@iwate-ed.jp
②岩手県高等学校体育連盟バレーボール専門部競技委員長 遠藤 直樹
MAIL ptf15-endou-naoki@iwate-ed.jp
- 14 申込期限 令和8年10月6日（火）12:00 必着
※期限までに送信できない場合は必ず担当者に連絡をとること。
- 15 代表者会議、抽選会及び開会式
日時 令和8年10月7日（水） 10:30～
場所 岩手県立生涯学習推進センター
岩手県花巻市北湯口2-82-13 TEL 0198-27-4555
代表者・主将は必ず出席すること。出席しない場合は棄権とみなす。
なお、主将の服装はチームジャージまたは学校指定ジャージとし、その中にユニフォームを着用すること。（開会式はユニフォームで参加）
- 16 チームスタッフ変更届について
スタッフの変更が生じる場合は、「チームスタッフ変更届」を（一社）岩手県バレーボール協会HPからダウンロードし、10月29日（木）の12:00までに上記2カ所へメール送信により提出すること。変更がない場合は、提出不要とする。
- 17 その他
（1）複数校合同チームでの大会出場および全国大会への出場を認めるが、部員不足による合同チームの場合、全国大会への出場は実行委員会が定めたガイドラインに合致するチームのみとする。優勝チームがガイドラインに合致しない場合は、単独チームまたはガイドラインに合致するチームの最上位チームとする。
（2）参加申込用紙にJVA登録のチームID・個人IDを記入すること。
（3）参加申込用紙には、ユニフォームで撮影されたチーム写真を貼付すること。
（4）参加申込用紙は今年度用のファイルを使用し、記入の際は書体・文字ポイント等を変更しないこと。
（5）宿泊についての斡旋はしないので、各チームで手配すること。
（6）会場でビデオ撮影等を行う場合には、撮影許可の手続きを行うこと。なお、チーム構成員（スタッフ・選手等）・保護者については所定の様式で申請のあったチームに、許可書を事前送付するため、令和8年10月23日（金）12:00までに下記申請先へメールで申請を行うこと。
申請先：岩手県高等学校体育連盟バレーボール専門部総務委員長 菱川 誠一
MAIL ptf15-hishikawa-seiichi@iwate-ed.jp
（7）大会開催・競技方法・会場使用に関わる留意事項などについて、岩手県バレーボール協会ホームページに掲載するとともに、J V A M R S のメール送信システムを用いた連絡を行うので、各チームでアドレスの登録などを確認すること。
（8）本大会についての問い合わせ先
岩手県立水沢工業高等学校 吉田 幸大
〒023-0003 奥州市水沢佐倉河字道下100-1
TEL 0197-24-5155 MAIL ptf26-kodai-yoshida@iwate-ed.jp